

先端技術の開発支援フロア 入居企業募集

大阪関西万博が開催される夢洲に隣接するアジア太平洋トレードセンター(ATC)では、いち早く複合型施設の環境をIoT・ロボット分野の実証フィールドとして提供してきました。2020年10月テクノロジーで社会課題を解決する意欲ある企業・団体が優遇賃料で入居できる支援体制を整備。先端テクノロジーを持つ企業とATCの持つ幅広いネットワークを掛け合わせることで、社会課題を解決する技術・サービスの早期の社会実装、収益化までサポートし、世界にインパクトを与えることがわたしたちの使命です。

**対象：先端技術を活用し、Society5.0、万博、スマートシティへの
ビジネス参入を目指す企業・団体**

ATCの提供リソース

- ①テクノロジー関連施設や入居企業の集積
〈TEQS、IATC、Robo&Peaceなどの施設とその入居企業との連携によるイノベーション創出が可能〉
- ②大型複合施設ATCを活用した多彩な実証フィールドの活用
〈大阪市の「IoT・ロボットビジネス実証実験支援プログラム」を活用した実証フィールドを提供〉
- ③事業の早期実用化・収益化のためのATCのネットワークリソースの提供
〈150社以上の入居テナントや周辺企業とのマッチング行政との橋渡し役としてサポート〉

先端技術の開発支援フロア概要

場 所：ATC ITM棟3階西側

対 象：先端技術を活用し、Society5.0、万博、スマートシティへのビジネス参入を目指す企業・団体

優遇賃料によるサポート：4,000円/月坪（税別・賃料共益費込み）

面 積：23坪(76㎡)～113坪(373㎡) ※1年ごとに坪単価1,000円ずつ増(上限8,000円/月坪) ※光熱費別
※入居には事前審査があります



お問い合わせ先

アジア太平洋トレードセンター株式会社
オフィス事業部【TEL】06-6615-5002
担当:井上【e-mail】y-inoue@atc-co.com



万博、スマートシティに向けたスタートアップ企業・団体の 総合支援拠点としてのATC

ビジネスカテゴリーや成長ステージにとらわれず、ビジネスの成長を支援することを目的に、テクノロジー、環境・SDGs、介護・福祉、クリエイティブ、住関連等の多岐にわたるビジネスカテゴリーの専門家(コミュニティーマネージャー)を配置し、大阪産業局とも連携しビジネスをサポートします。



▼ Support & collaboration system



▼ example



株式会社ロボリューションが先駆けてショールームを開設 体験ツアーもスタート

乗れる、運べる追従ロボットソリューションを発表し、各界から注目を集めている株式会社ロボリューション。同社が先端技術の開発支援フロアにショールームを開設し、自律誘導ロボットや追従モビリティに加え、人協働型ロボットなど、見て触れる試乗体験をATC館内でスタートしています。



ATCを使ったIoT・ロボット分野の
実証実験を
トータルサポートします。

AIDOR
EXPERIMENTATION

IoT・ロボットビジネス実証実験支援プログラム

AIDOR
エクスペリメンテーションとは

IoTやAI、ロボットなど、テクノロジーを活用した製品・サービスを、リアルな環境で機能検証したい。そんな市場化への課題に応え、フィールドの提供など、実証実験をサポートするのが、大阪府が実施するIoT・ロボットビジネス実証実験支援プログラム「AIDOR(アィドル)エクスペリメンテーション」です。



エントリーはこちらから

